



横浜市立松本中学校 学校だより

第8号

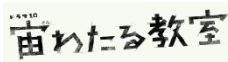
令和6年12月20日
横浜市立松本中学校

オポチュニティの轍

校長 間邊 浩二



この秋、あるテレビドラマに夢中になりました。原作は伊予原 新さんが書かれた小説を NHK が制作した「宙(そら)わたる教室」です。先日最終回を迎えてしまいましたが、皆さんの中でもご覧になった方や原作を読まれた方もいるかと思います。ドラマでの主演は俳優の窪田正孝さん。そして年齢や境遇も様々な背景をもつ生徒役の俳優たちと繰り広げられる話の展開に、回を重ねるごとに引き込まれるお話でした。



この小説はある定時制高校で立ち上げられた科学部の活動の実話をヒントに書かれたものです。2017 年「日本地球惑星科学連合大会 高校生の部」で見事に優秀賞を受賞。その時の実験装置が JAXA(宇宙航空研究開発機構)の目にとまり「はやぶさ2」の基礎実験に参加することになったそうです。そのようなお話をもとに、作者の伊予原さんが、様々な生徒たちの思いや悩みを乗り越え成長していく姿を描いたお話なのです。(書籍は松本中の図書室にあります)

このドラマ(小説)の中で、「オポチュニティの轍(わだち)」という章があります。オポチュニティと



火星探査機オポチュニティ

いうのは NASA(アメリカ航空宇宙局)の火星探査機のことです。そのオポチュニティが自らたどってきた道のりを振り返って撮影した写真に火星の何も無い大地の上に2本の轍(車輪のあとのこと)がはっきりと写っているところから「オポチュニティの轍」と紹介されています。

2004 年に火星に着陸したオポチュニティは当初の設計では約 90 日(3ヶ月)ほどの活動とされていました。その間、火星で撮影した写真データを地球に送信し様々な分析をしていきました。火星の気候条件はたいへん厳しく気温はマイナス 100 度になることもあり、また荒涼とした大地では砂嵐も頻繁に発生しました。しかしそんな中、オポチュニティは 2018 年に発生した大規模な砂嵐によって通信がついに途絶えてしまいました。その後も NASA から約8ヶ月に渡ってオポチュニティの再起動を祈って 1000 回以上も通信を試みましたが、2019 年ついにミッションの終了が宣告されたのです。この時、これまでこのミッションに関わった多くの人たちは涙を流したとのことでした。



オポチュニティの轍

当初の設計を 14 年以上も上回る活躍を、誰もいない火星でたったひとりで活動していたオポチュニティ。ドラマの中で「寂しかっただろうに」と思われていたところ、一方ではむしろ彼には地球から多くの仲間たちが通信を通して励ましや応援のメッセージのような意味合いの信頼できつつつながっていたのではないかと、とも解釈されていました。いつの間にか火星探査機という機械が一つの人格をもった仲間として認められみんなに応援されていたように感じられました。だからこそ彼が振り返って撮影した轍の写真には、自分がこれまで進んできた旅の記録が残され、オポチュニティが私自身と重なり、これからもさらに「前へ進んでいくんだよ」と背中を押されたように感じました。

生徒会選挙

生徒会選挙担当

11月29日(金)に令和6年度生徒会役員選挙立会演説会・投票が行われました。昨年度の立会演説会は、感染症対策として、1、2年生のみ体育館に入り、生の演説を聞くことが出来ましたが、3年生は中継を各教室で見る形でした。今年度はできるだけ生の声を聞いた方が良くという選挙管理委員会の生徒達の思いもあり、全学年が体育館に入って生の演説をその場で聞くことができました。立候補者にとっては、観覧者がいることによって、ほどよい緊張感に包まれた良い演説になったことと思います。さらに、「実際に立候補者の生の声が聞けて良かった」「より選挙に積極的に取り組めた」などと肯定的な意見を多く聞くことができました。

また、今年度はより本番に近い形で選挙を体験し、選挙への理解や学校への意識を高めてもらうために、全学年が実際の記載台と投票箱を使用して投票しました。当日は大きな混乱もなく、投票することができました。

全学年久しぶりの紙による投票でしたが「実際の選挙みたいで良い経験になった」という肯定的な意見が多く聞かれました。さらに、実際の選挙と同じ記載台、投票箱を使うことで、秘密選挙を徹底することができたと思います。こういった点も生徒達からは好評だったので、これらの意見を参考にしながら良いものは継続し、良くなかったものは改善しながら次年度以降も選挙を行っていきたいと思います。

そして、昨年度からの課題であった無効票0を実現するために、1年生向けに模擬投票を行いました。1年生の選挙管理委員会が中心となり、初めての選挙を行う1年生に対して、丁寧に行うことができました。その成果もあり、1年生の無効票はとても少なくなりました。しかし、2、3年生では無効票が昨年度よりも多くなってしまい、投票方法の説明や徹底に課題が残りました。全学年投票の新たな課題として、来年度以降は無効票が大幅に減らせるように活動をしていきます。

選挙管理委員会、立候補者、応援演説者のみなさん、本当に準備や当日の演説など、生徒会役員選挙に向けてよく頑張りました。まず、今回の選挙を無事に終えることができたのは、選挙管理委員がそれぞれの仕事に責任を持って、活動してくれたからだと思います。ありがとうございました。そして、立候補者と応援演説者のみなさんも立会演説会にむけてたくさんの準備があったと思いますが、おつかれさまでした。生徒会本部役員の活動はここからがスタートです。それぞれが掲げた公約を胸に、松本中学校をよりよいものにしていくことを期待しています。



MTM(松中タウンミーティング)

松中タウンミーティング担当

11月30日(土)に MTM(松中タウンミーティング)が開催されました。当日は、保護者の方々や地域の方々など多くの方々にお越しいただき、活発な話し合いをすることができました。ありがとうございました。

今年度は、「地域と“安全”を考える～誰もが安全に過ごせる地域に～」をテーマとして、同じ地域に住む仲間たちと地域の安全について考えました。生徒たちは自分たちの地域の現状をしっかりと見つめ直し、どの場所がどのように危険か、どうすれば地域に住む誰もが安心して暮らすことができるのかということを生懸命考えていました。生徒たちは、地域に住むお年寄りの方や、自分たちより小さい子どもたちなど、さまざまな目線に立つことでより地域について話し合うことができました。

2年生はグループの司会進行や話のまとめ役などを担い、しっかりリーダーとして活躍し、頼もしい姿を見せてくれました。今回の話し合いを話し合いで終わらせるのではなく、実際に行動に移していきたいでしょう。

当日お越しいただいた皆様、MTM で生徒たちと一緒に話し合いをしてくださった皆様には重ねてお礼申し上げます。これからもよろしくお願いいたします。



【1月の行事予定】

日	曜	行事	日	曜	行事
1	水	学校閉庁日	16	木	第2回小中交流会
2	木	学校閉庁日	17	金	専門委員会
3	金	学校閉庁日	18	土	
4	土		19	日	
5	日		20	月	
6	月		21	火	
7	火	3学期始業式/生徒会認証式/教育相談①	22	水	
8	水	教育相談②	23	木	⑤2年生職場体験事前指導
9	木	教育相談③	24	金	2年生職場体験
10	金	教育相談④	25	土	
11	土		26	日	
12	日		27	月	
13	月	成人の日	28	火	一斉下校 14:55
14	火		29	水	
15	水	特別委員会	30	木	一斉下校 14:55
			31	金	

公立高校
募集期間
共通選抜